安全な作業のしかた

白岡市 環境課

1. 草刈機操作時の服装

長袖、長ズボン、安全靴または長靴フェイスガード※ 1

※ 1 石が跳ねる場合がありますので 必ずフェイスガードをかぶって ください。



2. 操作前の点検

草刈機の刃がゆるんでいないか※ 2 燃料は入っているか※ 3

- ※ 2 刃物は交換しないでください。
- ※3 燃料は故障の原因となります ので必ず25対1の混合ガソ リンを使用してください。









3. エンジンの始動方法

- ① プライミングポンプを押して燃料を送る。(半球状の透明部分を押して燃料が溜まることを確認する。)
- ② レバーを始動位置にする。
- ③ 機体をしっかりと押さえてリコイル スターターを引いて始動する。※ 4 ※4 エンジンが始動すると刃物が 回転するので注意してください。









4. 草刈機の操作方法

- ①足場をしっかりと固定する。
- ②右側から左側刈る。※ 5
- ※ 5 刃は左に回転するため 右から左に刈ること。
- ③スロットルレバーでエンジンの 回転を調整する。



5. エンジンの停止方法

- ① スロットルレバーを戻す。
- ② ハンドル右側のスイッチを切る





6. 注意事項

- (ア)移動する場合はエンジンを停止すること。
- (イ)運搬時は刃物にカバーを装着すること。
- (ウ)石が跳ねるので車のそばでは使用しないこと。 石などが跳ねて傷をつけたりガラスを破損させる恐れがあります。
- (工)舗装との境目などは刃を破損させる場合があるので手で刈り取ること。
- (オ)刃に草が挟まった場合はエンジンを停止してから取り除くこと。
- (力)作業中は半径15m以内に人を近づけないこと。
- (キ)エンジン停止後にエンジン本体に触れないこと。
- (ク) 土手などの傾斜地で作業する場合は足場を固定し、下側から刈ること。 土手の上側から作業すると滑り落ちて怪我をする場合があります。













